

令和4年度第1回  
蓮田市高齢者福祉計画等策定委員会会議録

- ・日 時 令和4年8月4日（木） 午後1時30分～午後3時10分
- ・場 所 市役所西棟3・第4会議室
- ・出席状況

委 員 氏 名	早川正輝、杉原峰子、長谷部ふみ子、萩原建作、 中村麻美、橋本佳典、吉岡良子、深田康孝
欠席者(委員)氏名	鷺谷敦、山下貴宏

- ・出席職員（事務局）  
健康福祉部 長谷部部長  
在宅医療介護課 深井課長、鈴木主幹  
長寿支援課 新井主幹、中地副主幹、神田主事、辻主任
- ・その他の出席者  
株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所 大塚研究員
- ・傍聴者 なし

・会議内容

**1 開会**…新井主幹

**2 あいさつ**…長谷部部長

**3 自己紹介**

**4 議事**

- ・会議成立の報告
- ・委員長・副委員長の選出
- ・「高齢者福祉計画 2021・第8期介護保険事業計画」における「令和3年度進行管理調書」について（報告）
- ・その他

**（1）委員長・副委員長の選出**

- 委員長に早川委員、副委員長に中村委員選出。

**（2）「高齢者福祉計画 2021・第8期介護保険事業計画」における「令和3年度進行管理調書」について（報告）**

- 「令和3年度進行管理調書」について、事務局から説明を行った。

【グラウンドゴルフについて】

委員：蓮田市外でもグラウンドゴルフが注目されている。地域内でどこか合同でグラウンドゴルフができる場所があれば。

事務局：社会福祉協議会（蓮田市生活支援体制整備事業）で作成しているいきいきマップの中で、サロンの活動、老人クラブの活動場所が示されている。グラウンドゴルフの活動もマップの中に示されている。

【敬老会事業について】

委員：地域敬老会は中止ということだが、今後代わりの敬老会事業をやっていくのか。

事務局：来年度以降のことを内部で検討を重ねている段階。詳細が決まったら報告する。

【認知症初期集中支援チームについて】

委員：認知症初期集中支援チームというのはどういったものなのか。

事務局：認知症の方はどうしても相談に繋がらないことが多く、症状がかなり進んでしまってから困って相談に来るということが多々ある。そうならないよう、初期の段階で相談支援するということを目指すために設置されているチーム。主に訪問活動をしている。認知症専門の蓮田よつば病院に委託している。このチームは、医療職・介護職がペアを組んで訪問をする。全身状態や介護の状況という2つの側面から、生活状態の確認や話を伺い、適切な医療や介護サービスに繋げていく支援をする事業になっている。まずは市内3ヶ所にある地域包括支援センターで相談を受けて、事業を活用するか検討する。その後、その方に合わせた受診方法などを考えながら支援している。

【コロナの影響について】

委員：この2年間はコロナの影響で活動が制限されていたこともあって、高齢者の方も引きこもりがちになり体力も落ちてしまっていると思う。

【オンラインでの情報発信について】

委員長：居宅介護支援事業所も、コロナ禍で面会が難しい部分が多々ある。ケアマネジャーも訪問が難しくなっていて、玄関先で話を聞くなど体面対応は手短に行っているが、今後の社会を考えるとコロナ禍でも十分に話が聞けるような環境が必要だと思う。リモート会議をZOOMを使い行っているが、蓮田市でも独居生活の方や地域の方々への配信などの取り組みを考えているか。

事務局：計画の中に書いてあるものもあるが、介護予防事業では、一人で取り組んでもらえる方法として冊子やDVDを配布している。市としてYouTubeに動画投稿をする事業もあるので、そこで10分程度の介護予防動画を載せている。高齢者はインターネットをあまり使わないが、動画を投稿しても見てもらえないと意味がないので、生活支援体制整備事業で高齢者向けのスマホ教室を開催している。

**(3) その他**

- 「蓮田市高齢者福祉計画 2024・第9期介護保険事業計画策定にあたって」の資料を説明。

【アンケート調査について】

委員：11月10日の会議でアンケートの内容について検討するということによろしいか。

事務局：そのとおり。庁内で照会をかける程度作り上げてきたものを、こちらで検討いただく。

事務局からこれからの流れについて説明。

次回11月10日（木）を予定。

**5 閉 会**…中村副委員長

以上